

港区新型インフルエンザ等対策行動計画 改定版（素案）に寄せられた意見に対する区の考え方について

1 意見募集（パブリックコメント）の概要

	件数
(1) 意見募集（インターネット、持参等）により寄せられた意見 募集期間：令和8年4月10日（金）～令和8年5月11日（月） 人数：5人（うちインターネット4人、持参1人、ファックス0人、郵送0人）	7件※

※件数は、複数の内容を含んだ意見を分割した後の件数です。

2 意見の種別と対応状況

① 意見を反映し、計画素案を修正したもの	0件
② 計画素案の記載の中で趣旨を反映しているもの	7件
③ 計画素案では記述していないが、既存事業等で対応しているもの	0件
④ 計画素案では記述していないが、今後の施策遂行に対する意見として受けるもの	0件
⑤ 区以外への要望や法令の規定により、区として対応できないもの	0件
⑥ 区政に対する要望等として受けたもの	0件
合 計	7件

No	意見の内容	区の考え方	対応状況
1	P25-26, P30-31 など 既定の形式だと具体的な対策が読み取りにくい中、コラムで港区独自の感染症対策について具体的に言及されているのはよいと思います。	【参照：概要版 P4】 本計画のコラムは、区の新型コロナ対応に加え、特徴的な取組である「みなと地域感染制御協議会との連携」について記載しております。引き続き、こうした取組の発信を通じて、感染症対策への理解促進に努めてまいります。	②

2	<p>港区は先の新型コロナウイルス感染症のパンデミックに対峙して、日本中の中でも被害を最小に抑えられた地域の一つと聞いています。多くの無理を強いられたとは存じますが、本当に有難うございます。</p> <p>そして今後も必ず来るであろう、新興感染症の大流行に対しても前例を生かし、さらに全国規模で模範となるような医療施策を期待します。非常に大きな尽力を要することは想像に難く有りませんが、ぜひ地域の為に宜しくお願い致します。</p>	<p>港区の新型コロナウイルス感染症への対応につきまして、温かい御意見をいただき、ありがとうございます。</p> <p>次なる感染症危機に際しても、区が迅速に対応し、実効性のある感染症対策を着実に展開できるよう、引き続き取り組んでまいります。</p>	②
3	<p>P8に役割分担とあります。港区としての取組が、準備期、初動期、対応期に分けて、色分けまでされていることで分かりやすくまとめているのですが、P11の、公共機関、登録事業者、一般事業者、区民の役割というのは、詳しい内容はどこを確認すればよろしいのでしょうか？ 特にこの対策行動計画が、誰もが読めるよう、ホームページに掲載されると聞いております。まん延を防止する上で、公共機関、登録事業者、一般事業者、区民の役割も大切だと思います。この対策行動計画の中で、公共機関、登録事業者、一般事業者、区民がそれぞれ確認しておく大事な部位を色分けで示すと、この対策行動計画書がさらに有益になると考えます。</p>	<p>【参照：本編 P8、9、10、11】</p> <p>本計画は、感染症発生時に区が迅速かつ的確に対応できるよう、各主体の役割について基本的な考え方や方向性を示したものであり、個別具体的な行動手順等は、東京都が発行した「次の感染症危機に備える！アクション book」や各主体の取組において補完されるものと考えております。</p> <p>一方で、広く公表する計画であることから、各主体が自らに関係する内容を把握しやすくすることは重要であると認識しております。</p> <p>いただいたご提案につきましては、計画の分かりやすさを高める視点として受け止め、今後、区ホームページ上における関係箇所を示し方（一覧化や色分け等）について工夫してまいります。</p>	②

4	<p>新型コロナウイルス感染症が拡大していた当時、港区がいち早く、貸付や融資あっせんの手続きに必要な各種証明書の手数料を免除にするなどの対応を行っていたことを、昨日のここのように覚えています。資金繰りに不安を抱える多くの区民や事業者にとって、こうした迅速で実務に即した支援は大変心強いものであり、区が現場の状況を的確に捉えて対応していると感じました。</p> <p>このような取組は、単なる一時的な措置にとどまらず、非常時における自治体のあるべき姿を示すものとして評価できると考えます。ぜひ、コラム等の形で記録に残し、今後の施策検討にも活かしていただきたいと思います。</p>	<p>【参照：本編 P130-6】</p> <p>今回の改定版（素案）では、対策項目の1つに「区民生活及び地域経済の安定確保」を掲げており、ご提案内容については、計画素案の記載の中に包含しているものと考えております。</p> <p>区は、本計画に基づき、新型インフルエンザ等及び新型インフルエンザ等のまん延防止に関する措置による事業者の経営や区民生活への影響を緩和し、区民生活及び地域経済の安定を図るため、当該影響を受けた事業者を支援するために必要な財政上の措置その他の必要な措置を、公平性にも留意し、効果的に講じてまいります。</p>	②
5	<p>第7章 ワクチン P62 (9、11)</p> <p>定期予防接種に関する情報をわかりやすく提供することはとても良いと思います。一方で、今の麻疹の流行においては、注意喚起や予防接種に関する具体的な情報提供が十分に行われていたとは言い難いと感じています。特に、乳幼児や学齢期の子どもを対象とする予防接種については、子ども関連部門とも連携し、平時から保護者や対象者に対して継続的で分かりやすい積極的な情報発信をしてもらいたいです。また、予防接種に関する情報の周知は「必要に応じて」ではなく、常日頃から効果的に行うための踏み込んだ検討をお願いします。</p>	<p>【参照：本編 P62-9、11】</p> <p>予防接種に関する情報発信は、感染症の予防と接種の促進に重要であると認識しております。現在の麻しんの報告数の増加に対しては、国の通知に基づき、定期予防接種の対象者に対し、2回接種の必要性や接種時期について周知し、未接種者への積極的な接種勧奨を行っております。また、接種勧奨にあたっては、対象に応じた分かりやすい周知が必要であると認識しております。そのため、対象となる世代や生活状況に応じて必要な情報が適切に届くよう、今後も、情報発信のあり方について適宜見直しを図りより効果的な周知に努めてまいります。</p>	②

6	<p>第7章 ワクチン</p> <p>コロナの時、港区は接種会場を多く作ったのがとても良かったです。区民に限定することなく、予約も不要で行ったのは、他の自治体ではできなかったことだと思います。事業者に頼り切りにならず自前で設営や運営ができた経験を有事に備えるために、しっかり継承してもらいたいと思います。</p>	<p>参照【ワクチン接種会場：本編 P74、75、76】 【平時の訓練実施：本編 P60】</p> <p>新型コロナ対応時のワクチン接種では、区民の皆様が円滑に接種を受けられるよう、接種会場の確保や運営方法について様々な工夫を行ってまいりました。特に、予約を要しない接種や対象の柔軟な設定など、状況に応じた対応は、接種機会の確保に一定の効果があったものと認識しております。</p> <p>こうした経験は、感染症危機における対応力の向上に資する重要な取組であると受け止めております。有事に備え、平時から集団接種体制を構築する訓練を実施するとともに、その運営手法を検証するなど、組織として着実に継承してまいります。</p>	②
---	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---

7	<p>第9章 治療薬・治療法 P83 (1)</p> <p>研究開発の担い手確保や実地体制の強化の重要性は理解するものの、この本対策行動計画における記載として、基礎自治体として具体的にどのような関与や支援を想定しているのか明確ではないように感じます。特に治療薬や治療法の研究開発領域は高度な専門性を要するものであり、プロセスも複雑であることから、基礎自治体がこの分野にどのように関与できるのか/したいのかはもっと整理が必要ではないかと思えます。</p>	<p style="text-align: right;">【参照：本編 P83】</p> <p>区は、国や都との緊密な情報共有体制を確保し、最新の科学的知見に基づく治療薬・治療法に関する情報を速やかに医療機関等に提供することにより、現場での適切な活用につなげる役割を担っております。また、研究開発の基盤となる担い手の確保については、関係機関との連携により、情報共有やネットワークを通じ、区として間接的に支援していくものと認識しております。</p> <p>今後、区は、平時からの体制整備や関係機関との連携強化を図り、治療薬・治療法の研究開発を支える環境づくりに一層努めてまいります。</p>	②
---	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---